

(別添)

令和5年度 安全管理研修Ⅱ開催要綱

1 背景

国際要員の派遣先は政情不安定な国や紛争地域周辺が多く、ICRCの緊急派遣として複合災害への派遣の可能性も想定される。このような状況において、国際要員個々人が安全対策や危険管理を適切に行えるよう、安全管理の基本的知識を身に付けることが必要不可欠となっている。

2 目的

国際要員が派遣先において自身の安全を確保できるよう、安全対策や危機管理の基礎的な知識、能力を身に付け、安全管理意識と実践力の向上を図ることを目的とする。

なお、本研修は平成23年4月26日付国企第102号通知のとおり、すべての国際要員に派遣前の必須研修とされている。

3 日時

第1回 令和5年11月9日(木)～11日(土) 9:00～18:30(予定)

第2回 令和6年2月21日(水)～23日(金) 9:00～18:30(予定)

※第1回と第2回の内容は同じであること。

4 会場

第1回 日本赤十字社本社 101 会議室

第2回 日本赤十字社本社 PMO ビル 2 階会議室

5 主な研修内容

- ・人道援助機関を取り巻く状況
- ・安全のための7つの柱
- ・要員個人のリスクマネジメント
- ・脅威の分析と予防・軽減
- ・安全なアクセスをはかる Safer Access (ICRC)
- ・赤十字と軍隊の関係
- ・情報管理 通信演習、情報・ソーシャルメディアの取り扱い
- ・健康管理 感染症対策、メンタルヘルス／セルフケア
- ・安全対策 群衆・暴徒、銃撃・爆発物
- ・安全管理 性・ジェンダー
- ・危機管理 重大事案の危機管理(拉致)
- ・フィールドでの活動と安全管理
- ・フィールドの事例共有
- ・日赤の安全配慮体制

※使用言語：日本語(一部の研修資料・映像は英語が含まれる)

6 参加資格者

以下(1)～(3)の要件をすべて満たす者

- (1) 国際救援・開発協力要員研修Ⅱ(IMPACT)、保健医療 ERU 研修(旧基礎保健 ERU 研修含む)のいずれかを修了している者、または当該研修を受講する意向のある者。
- (2) 安全管理研修Ⅰ(Stay Safe2.0 Global Edition Level 1- Fundamentals 及び Stay Safe 2.0 Global Edition Level 2 - Personal and Volunteer Security in Emergencies¹⁾)を修了していること。

¹ 連盟 E ラーニング IFRC Learning Platform (<https://ifrc.csod.com/client/ifrc/>)にて受講。所要約4時間。

(3) 本研修の修了後、国際活動への派遣に応じられること。

※本研修は国際要員の派遣前必須研修であることから、派遣未経験者の参加を優先するが、派遣経験者のうち、平成 29 年度以前に危機管理研修Ⅱを修了した者で、(1)～(3)の要件を満たす者についても、各回 4 名程度を上限に参加を認めるものであること。

7 応募締切

令和 5 年 9 月 14 日 (木) ※ (9/22 更新) 第 2 回のみ締切延長：12 月 7 日 (木) まで

8 参加申込方法

(1) 下記入力フォームにより、応募締切までに入力し、申し込みすること。

<https://forms.office.com/r/zhcenduFNv>

(2) 安全管理研修Ⅰの修了証を開催 3 営業日前までに提出すること。

提出先：kokusai-hr@jrc.or.jp (国際部企画課研修係・安全管理担当)

締切：第 1 回 令和 5 年 11 月 6 日 (月)

第 2 回 令和 6 年 2 月 16 日 (金)

9 その他

- (1) 参加者数は各回 24 名程度とし、応募者多数の場合には、本社において書類選考を行うこと。最少催行人数は 15 名程度とし、応募者がこれに満たない回がある場合は第 1 回のみの開催とする可能性があること。※ (9/22 更新) 第 2 回も開催決定いたしました
- (2) 参加の可否について、申込みのあった者全員に対し応募締め切り後 2 週間以内を目途に通知する予定であること。
- (3) 参加決定者については、追って事前準備等の詳細について連絡すること。
- (4) 研修参加に必要な参加費及び旅費等は、日本赤十字社支部・施設所属の方は国際医療救援事業交付金の対象となるため、追って申請・充当すること。なお、同交付金の旅費の取り扱いについては平成 26 年 9 月 30 日付人事第 445 号「本社招集旅費の取り扱いについて」が適用されること。
- (5) 新型コロナウイルス感染症に関しては、今後感染の急拡大や、オミクロン株とは大きく病原性が異なる変異株が出現する等、感染防止策の強化が必要と判断された場合は、研修を中止・延期する可能性があること。

10 個人情報の取得及び利用について

当該研修における受講者の個人情報の取得及び利用は、研修の円滑な運営と研修効果の最大化を目的とし、その目的の達成に必要な範囲内で取り扱うものとする。なお、個人情報の取得にあたっては、参加申込書の提出により本人の同意を得たものとする。

11 問い合わせ先

日本赤十字社 事業局 国際部 企画課 安全管理担当

〒105-8521 東京都港区芝大門 1-1-3

Tel: 03-3437-7090 Fax: 03-3437-7509 Mail: kokusai-hr@jrc.or.jp